



手宮中央

教育目標

- やさしい心をもつ子ども
- 自ら学ぶ子ども
- たくましい子ども

新たな習のかたち ～オンライン授業への取組～

校長 谷本 慎 司

「習」という漢字の語源には、「ひな鳥が繰り返し羽ばたく動作をする」という意味があります。ひな鳥は何度も羽ばたきの練習をしながら、やがて自力で巣立っていきます。

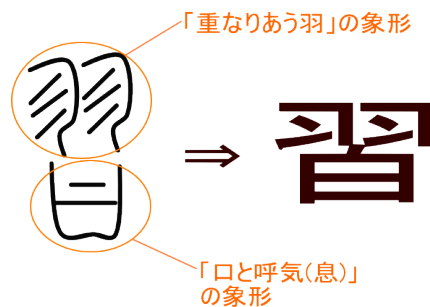
子どもたちも常に新たなことを学び、日々成長しています。学んだことを何度も繰り返し練習することで、確かな知識として身につけていきます。

学校ではまわりにクラスメイトや教師がいて、学び合ったり、支え合ったりする姿が各教室で見ることができます。当たり前前の「学びの姿」なのですが、このコロナ禍で臨時休校が続いていた中で、新たな「学びの姿」が脚光を浴びています。

それは、「オンライン授業」です。インターネット回線を通して遠隔で行う、時間や場所にとらわれない教育手段です。動画配信サイトを使った一方向の授業や専用のソフトを使った双方向の授業など、米国の大学が先進的に取り入れ始め、コロナウィルス感染防止のため、日本の企業研修、教育現場でも導入されるようになってきました。

本校でも、オンライン授業の教員研修を進め、さらに現在、タブレットを使い、子どもたちに双方向のオンライン授業体験をさせています。タブレットの画面に自分や友達、担任の顔が写り会話ができることを子どもたちは楽しんでいました。

この後、コロナウィルス感染が終息に向かうことを願うのですが、第3波がやってくる可能性もあります。このコロナ禍で、子どもたちの学びや人とのつながりを切らさないため、学校と家庭がつながるための手立てとして、「オンライン授業」の研修や経験を積み重ねていきます。



7月の主な行事予定

1日	B日課5時間授業	保護者面談	13日	小樽案内人(6年)
2日	B日課5時間授業	保護者面談		聴力検査(1, 2年)
	小樽案内人(5年)		14日	聴力検査(3, 5年)
3日	B日課5時間授業	保護者面談	15日	佐々木SC相談日
6日	小樽案内人(5年)			身体・視力検査(1, 2年)
7日	保護者面談		16日	小樽案内人(6年)
8日	保護者面談			身体・視力検査(1, 3, 5年)
9日	小樽案内人(6年)		17日	身体・視力検査(4, 6年)
			20日	小樽案内人(6年)

※上記の行事予定については、今後の感染状況等により大きく変わる場合がございます。その都度、学校からの配付文書、安心・安全メール、学校ホームページ等でお知らせします。

子どもたちの安心・安全を守るキャンペーン

小樽市のテーマ「笑顔で つながる みんなの心」

小樽市では、いじめの防止や不登校対策、校内外の安全・安心にかかわる取組の充実を図ることを目的として6月15日から8月7日までを「子どもたちの安全・安心を守るキャンペーン」と定めて様々な取組を進めています。本校でも、いじめアンケートの実施やスクールカウンセラー等による教育相談、ネットパトロールの実施、児童会による挨拶運動やホームページ等による啓発などを通して、子どもたちの安全・安心を守る活動に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、この機会にお子様の安全・安心について考える機会にしていただければと思います。

いじめアンケートの実施 「スマート7」を守りましょう

7月には、全校児童を対象にいじめアンケートを行います。アンケートでは、4月からの3ヶ月間で「今までに嫌な思いをしたことがあるか」などについて調べ、「ある」と回答したすべての児童について、担任から聞き取りを行います。学校では、小さなサインも見逃さず、また、小さな声にも耳を傾けるスタンスでいじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでまいります。

ご家庭においても、お子さんの様子で気になるようなことがありましたら、どんなことでも構いませんので学校へ連絡願います。

スマホや携帯電話でのやり取りやインターネット上に悪口を流し社会問題となっている例などが報道されています。ご家庭でもインターネット利用等に関する小樽市のルール「スマート7」を守り、正しく安全に利用するように注意願います。

特に、1日の利用時間（1時間以内）を守るようお願いいたします。

スクールカウンセラーに相談を

学校のことや家庭でのお子さんの生活のことで相談したいことがありましたら、保護者の方もご相談できますので、ご希望がある方は学校までご連絡願います。相談日については、手宮中央小カレンダーに記載していますのでお確かめください。

（時間は、10時30分～16時30分）

新型コロナウイルス感染症対策

「新しい生活様式」主な実践例

ぜひ、参考にさせていただき、ご家族の命を守りましょう。

一人ひとりの基本的感染対策

- 人との間隔は、できるだけ（最低1m）空ける
- 会話をする際は、できるだけ真正面を避ける
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときはマスクを着用
- 家に帰ったら30秒程度かけて手を洗う。

日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集・密接・密閉）
- 毎日の体温測定、健康チェック

日常生活の各場面の生活様式【娯楽・スポーツ編】

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン
- ジョギングは少人数で

日常生活の各場面の生活様式【食事編】

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく、横並びで座る
- おしゃべりは、控えめに